

## 生命工学科 ディプロマ・ポリシー

生命工学科では、工学部ディプロマ・ポリシーに基づき、専門学術の基礎と実践力を継承できるよう、学科として下記に掲げる能力を備えていると判断できる学生に対して卒業を認定する。

- (A) 生命工学で学んだ知識を活用し、地球的視点から多面的に物事を考えることができる。〔専門的な視野、思考力〕
- (B) 生命工学の技術が社会や自然に及ぼす影響や効果、および技術者が社会に対して負っている責任に関して理解し行動できる。〔専門的な理解・責任力〕
- (C) 生命工学において必要とされる数学および自然科学に関する知識を身に付け、それらを応用することができる。〔数学・自然科学知識の実践力〕
- (D) 生命工学において必要とされる専門的知識を身に付け、それらを応用することができる。〔生命工学知識の実践力〕
- (E) 生命工学の学問的知識、技術および情報を活用して社会の課題解決のためのデザインができる。〔課題発見、解決力〕
- (F) 論理的な記述、口頭発表、討議等でのコミュニケーションをとることができる。〔論理構築・発表・討議力〕
- (G) 自主的、継続的に学習することができる。〔能動性、自己啓発力〕
- (H) 与えられた制約の下で計画的に仕事を進め、まとめることができる。〔計画・遂行力〕
- (I) チームで仕事を行うことができる。〔協働力〕